

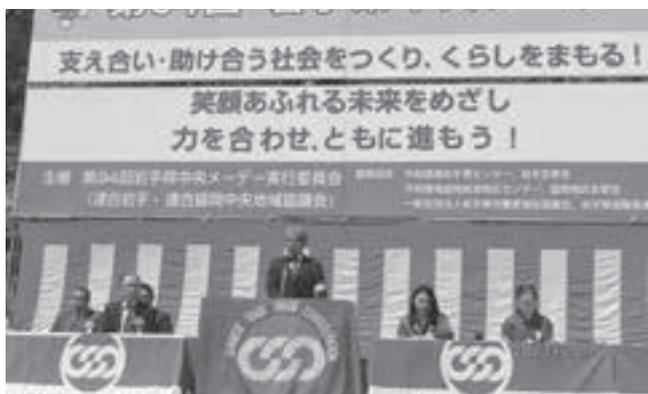
日本労働組合総連合会岩手県連合会
(連合岩手) 発行人 鈴木 圭

〒020-0022 岩手県盛岡市大通1丁目1番16号
TEL(019)625-5505 FAX(019)623-1105
印刷 川口印刷工業(株)

第94回メーデー

**支え合い・助け合う社会をつくり、くらしをまもる！
笑顔あふれる未来をめざし 力を合わせ、ともに進もう！**

県内10会場に約2,500名が結集



第94回岩手県中央メーデー



議長団 佐々木智香青年委員長(左) 松田素子女性委員長(右)

連合岩手は、5月1日(月)県内各地区において第94回メーデーを開催しました。

盛岡城跡公園で行った岩手県中央メーデーは、これまで新型コロナで自粛せざるを得なかった「お楽しみ抽選会、プラカードコンクール審査、デモ行進」を4年ぶりに復活しての開催となりました。

山岸伸行副実行委員長が開会を宣言。議長団選出後、佐々木秀市実行委員長があいさつ、次に、来賓を代表し、栗村勝行労働局長、達増拓也岩手県知事、谷藤裕明盛岡市長、金田一文紀労働者福祉協議会副会長(東北労働金庫岩手県本部長)から連帯と激励のあいさつをいただきました。

続いて、「お楽しみ抽選会」、「プラカードコンクール審査発表」、「メーデー宣言採択」を行い、遠藤登副実行委員長(盛岡中央地域協議会議長)が閉会宣言を行いました。最後に佐々木実行委員長の発声で「団結ガンバロウ」三唱を行ったあと、参加者全員が盛岡市内3コースに分かれデモ行進を行いました。



岩手県
達増拓也知事



岩手労働局
栗村勝行局長



盛岡市
谷藤裕明市長



岩手県労働者
福祉協議会
金田一文紀副会長
(東北労働金庫岩手県本部長)

実行委員長あいさつ



佐々木秀市実行委員長（連合岩手会長）

コロナ禍に入ってから4回目の春を迎えた今年、感染症対策に向けた多くの方々の努力の結果、9回目の感染爆発は、なんとか食い止めているところであります。このGW明けには制度上の取り扱いが5類へと移行することになり、私たちの日常の活動も、かつてのレベルまで回復できるのではないかと、期待が高まっています。引き続き、感染防止対策を講じた上で、日々のくらしの質や、経済活動、生産活動を高めて行こうではありませんか。

さて、「くらしを守り、未来をつくる。」をテーマにした「2023 春闘」は、コロナ禍の中、円安、物価高、ロシアによるウクライナ侵攻による国際情勢の不安定化など、まさに三重苦、四重苦の中での取り組みとなりました。連合は、これまでの春闘の取り組みの中で、日本の給与水準の国際比較を示し、日本だけが20数年間、低い水準のまま取り残されていることを訴え続けてきました。このことは徐々に世論に広がり、政府や経済団体からも賃上げを必要とする発言が多く発せられるようになりました。

この動きは、春闘を後押しする追い風とはなったものの、あくまでも私たちの労働条件の改善は、集团的労使関係の中で、職場実態に基づいて労使交渉を行い、勝ち取っていくものであることから、全ての構成組織・労働組合において賃上げに取り組むことを確認しました。

その結果、中間報告の段階ではありますが、要求書提出が昨年を53件上回る73組合となっています。これまでの妥結額は全体で10,086円。昨年を3,534円、率にして1.49ポイント上回っており、300人未満企業においても、7,934円の引き上げ、昨年を5,160円上回るという、2000年代に入って最高の水準という結果が報告されています。これまで交渉に取り組んできた各労働組合のみなさまに、敬意を表します。

春闘の取り組みは、まだまだ続きます。引き続き、情報を共有しながら、これから回答を引き出す構成組織への支援を続けるとともに、この賃上げの流れを、来年、再来年へとつなげて行かねばなりません。そのためにも、経済成長と利益分配の好循環を持続させる「人への投資」の継続を求めていかねばなりません。

こういった情勢下でのメーデーですが、お手持ちのパンフレットにもありますように、メーデーの始まりは、1886年5月1日、アメリカ、シカゴにおいて、労働環境の改善を求めて、労働者がストライキを実施し、8時間労働の実現を要求したことに由来します。今から137年前に長時間労働是正を求めて労働者が立ち上がった当時と、今を比較して、どうでしょうか？2020年の岩手県の年間総実労働時間は1,796時間で、連合がめざしている1,800時間以下の目標はクリアしていますが、これは、コロナ禍での休業や時短営業等も考慮しなければなりません。また、全国平均を100時間以上上回っており、この傾向はコロナ禍以前からの岩手の課題として上げられていました。今後、経済活動がコロナ禍前の水準に戻り、更に人口減少による人手不足が重なると、私たちの労働時間削減は厳しい状況になることが予想されます。

来年4月からは自動車運転業務にも時間外労働の上限規制が適用開始となり、働き方改革は全面施行となります。少子高齢化がすすみ、育児や介護・看護の課題が多様化している中、両立支援のための柔軟な働き方が求められています。人生100年時代を迎え、私たち労働者とその家族が、安心して、健康的に働き、くらししていくために、いま一度、働き方改革の主旨と制度について確認し、前に進めていくことが必要です。

私たち労働組合が、労働条件の改善、働く仲間の権利向上をめざして運動を進めていけるのは、平和な世界があってこそその取り組みとなります。しかし、現実にはロシアによるウクライナ侵攻、スーダンでの激しい戦闘、あるいは自然災害や食糧不足による飢餓など、多くの人々の人権がないがしろにされる事態が起きており、このことが解消されない限り、私たちの真の意味での幸福は成立しません。世界の恒久平和を求め、私たちが求める政策制度実現のため、今年行われる地方自治体選挙においては連合岩手が推薦する各候補予定者を議会に送るべく、団結を深めて参りましょう。



お楽しみ抽選会
女性委員会、青年委員会が担当



プラカードコンクール
最優秀賞 J R 総連



メーデー宣言採択
盛岡中央地協・小松拓斗青年委員長

デモ行進



大通コース



内丸コース



中ノ橋コース

地協名	各地区メーデー	開催場所	開始時間
盛岡中央	岩手県中央メーデー	盛岡城跡公園(岩手公園) 多目的広場	10:30～
花巻北上	花巻北上和賀地区メーデー	花巻市文化会館(大ホール)	9:30～
胆江	連合メーデー胆江地区集会	奥州市文化会館Zホール 大ホール	13:30～
一関	一関地区メーデー	一関市総合体育館ユードーム	15:30～
気仙	気仙地区メーデー	おおふなぼーと多目的広場	10:00～
釜石・遠野	釜石地区メーデー	釜石情報交流センター 釜石 PIT	10:00～
	遠野地区メーデー	遠野市民センター 体育館	14:00～
宮古	宮古地区メーデー	宮古駅前西広場	10:00～
県北	二戸地区メーデー集会	なにやーと1F イベントホール	18:30～
	久慈地区メーデー集会	久慈市観光交流センター風の館多目的ホール	18:00～

盛岡中央地域協議会

盛岡中央地域協議会・青年委員会は、会場設営やデモ統制、入口でのリーフレット配布などの役割を担当し、メーデー集会成功のために活動しました。



会場入口の受付

花巻北上和賀地区

2年ぶりに実施した当地区メーデーは、組合員約250名と御来賓19名が参加し開催しました。

プラカードコンクールや抽選会を実施し、集会最後に統一地方選挙必勝に向けた団結ガンパロを三唱。その後、市内のデモ行進を行い、市民へのアピールを行いました。



気仙地区

今年は3年ぶりのデモ行進を行い、その後メーデー集会を行いました。晴天にも恵まれ、約250名の参加がありました。パネルコンクールや、抽選会などで、盛り上がりました。



宮古地区

宮古地区としては4年ぶりの「メーデー」の開催となりました。コロナ禍以前の動員数には及ばなかったものの、想定以上の組合員、OB、家族の参加がありました。(約120名) 待ちに待った「メーデー」という雰囲気にも包まれた会場でした。



胆江地区

4年ぶりの開催に約600名が参加しました。「連合・愛のカンパ」に取り組んだ他、前沢牛・大谷選手関連・ブラックホールスイーツ等、胆江地区にゆかりのある抽選会の品々に盛り上がりました。



遠野地区

遠野地区集会は、午後2時から「遠野市民センター体育館」で開催し、約40名が参加しました。集会は、デモ行進を中止し、体育館の中での単組アピール行動になりました。「愛のカンパ」の呼びかけも継続して行い、お楽しみ抽選会などで、楽しい時間を共有しました。



久慈地区

コロナ禍以前と同様の参加者数での開催となりました。集会後は「くらしを守り未来を変える」ことを誓い合い、声高らかにシュプレヒコールを行いつつデモ行進を実施しました。



一関地区

一関市ユードームに約140名の構成組合員とその家族、OBが集まりました。

人数制限なしでの開催は2019年以来で「ガンパロウ三唱」を行うのも3年ぶり。参加単組15組合の紹介と抽選会で大いに盛り上がり終了しました。



釜石地区

釜石地区集会は、午前10時から「釜石情報センター PIT」及び「TETTO 前広場」で開催し、約80名が参加しました。集会では、お楽しみ抽選会やバルーンアート、単組決意表明などで大いに盛り上がりました。



二戸地区

県北地域は例年通り地区ごとに二戸・久慈地区での開催となりました。集会後には二戸地区労協へ協賛しNPO法人医療制度研究会副理事長の本田宏様による講演会を実施しました。



第15回 「第2連合の森」植樹 6月3日(土)開催

「第2連合の森」の植樹は、自然環境保護を目的に、滝沢市の協力を得て連合岩手と岩手県電力総連が植樹を行っています。

前日の悪天候で実施が心配されましたが、各構成組織・地域協議会、退職者連合、岩手県電力総連から約100名が参加、家族での参加も多く見られました。作業に入る前に、林野労組事務局長の久坂さんから植樹指導を受け、カラマツの他、エゴノキやオオヤマザクラなど7種類の苗木を植えました。

今年は、苗木の運搬にドローンを活用したことで、作業は順調に進み、予定していた450本の苗木を植えることができました。また、昼食は、これまでコロナ禍のために控えていた恒例の豚汁とおにぎりが復活し、参加したみなさんから、通常開催できてよかったと喜びの声が上がっていました。来年もたくさんの方の参加をお待ちしております。



「第2連合の森」植樹に参加したみなさん（滝沢市・春子谷地湿原付近）



植樹指導をする林野労組のみなさん

「家計を守る」保障の見直しキャンペーン

2023年 キャンペーン期間 6/1(水)～8/31(水)

今なら! 期間中に共済ショップまたは所属団体を通じて「こくみん共済」に新規加入された方へ **ジョイント風コンパクトバッグ プレゼント!**

さらに! 期間中に当会公式アプリを導入された方へ **モバイルスタンド プレゼント!**

こくみん共済 coop 公式キャラクター ビットくん

共済ショップ盛岡店 019-622-0631
共済ショップ北上店 0197-65-0160
共済ショップ一関店 0191-26-2678
共済ショップ釜石店 0193-21-1122

お近くの窓口はこちら

お申込みからご契約までWebで完結! 2023年4月1日～2023年9月30日

Web完結型ローン 金利引下げキャンペーン

東北労働金庫 0120-1919-62

フリーローン【Web完結型】
●ご融資金額: 最高100万円
●ご返済期間: 最長10年

マイカーローン【Web完結型】
●ご融資金額: 最高500万円
●ご返済期間: 最長10年

無担保住宅ローン【Web完結型】
●ご融資金額: 最高1,000万円
●ご返済期間: 最長25年

教育ローン【Web完結型】
●ご融資金額: 最高1,000万円
●ご返済期間: 最長20年

●Web完結型ローンでご契約の方は、**年1.70%** (引下げ0.2%)
●東北ろうきんの住宅ローンをご利用の方は、**年1.50%**

●Web完結型ローンでご契約の方は、**年3.40%**
●東北ろうきんの住宅ローンをご利用の方は、**年3.20%**

東北労働金庫 <https://www.tohoku-rokin.or.jp> (受付時間: 平日 午前9時～午後5時)

ろうきんアプリ